

第43回

「地球温暖化」をはじめとする環境問題がますます身近になる一方で、世界の国々が賛同できる国際枠組みの構築は困難な状況にあります。

このような状況下で対策が急がれる中、国際社会はどのように取り組むべきなのでしょう。

CSRの最先端アメリカでの実体験をもとに日本企業向けのCSRコンサルティングを行うコーポレートシチズンシップ代表の雨宮氏から世界で行われている地球環境問題解決への取り組み等について、ご紹介いたします。

コーポレートシチズンシップ 代表取締役 雨宮 寛氏



南米ペルーに注目

新年あけましておめでとうございます。2014年もどうぞよろしくお願いいたします。

2014年は冬季オリンピックやサッカーのワールドカップが開催されますが、日本の経済外交にとっても重要な年になると思います。とくに、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）は全産業に大きな影響を与えることになるでしょう。その中で、日本よりも早くTPP拡大交渉に参加しているペルーを昨年11月に訪問しましたので、そのことについて報告したいと思います。



(画像1：アレキパ中心部の街並み1)

私が訪問した都市はペルー第2の都市のアレキパ市です。アレキパ市は首都リマ市から飛行機で約1時間半ほど南に下ったアンデス・ロッキーの玄関口です。アレキパ市そのものも歴史的な街並みが世界文化遺産



(画像2：アレキパ中心部の街並み2)

に登録されているほど非常にきれいな都市です。まさに文字通り道にはゴミひとつ落ちていません。



(画像3：空港からみるミスティ山)

南米大陸を北から南に連なるアンデス山脈に近いため、アレキパ市の標高は約2300メートルほどになります。アレキパ空港からは同国の日系人の間ではペルー富士と呼ばれている標高5800メートルを超えるミスティ山が見られます。

私がアレキパ市を訪れた理由は現地のマイクロファイナンス機関を訪問することでした。ペルーは世界で最も低所得層向けの金融サービスが整備された国です。法規制が整っているだけでなく、金融サービスを提供するマイクロファイナンス機関も適度な競争環境におかれているため、商品開発力、顧客サービス、価格競争力、リスク管理、企業統治いずれも高い水準にあります。実際に現地のマイクロファイナンス機関を訪問するのは初めてで



(画像4：エケコに扮する従業員)



(画像5: エケコと筆者)

したが、日本の金融機関にも通じる販促活動に遭遇する機会がありました。地元で昔から「福の神」として知られているエケコに扮した従業員が、店の出入り口付近に立って、歩い



(画像6: マイクロファイナンス機関の店内)

ている人々に販促チラシを配っていました。分かりづらいかもしれませんが、画像をご覧くださいとこのエケコの衣装には大小の袋や食べ物や食器などを模ったものがぶら下がっています。ペルーと隣国ボリビアにまたがるアンデス地方の地元の祭りなどではエケコ人形が売られていて、地元の人たちは福の神として家で飾っているそうです。

次に、環境面について気付いた点を記したいと思います。前述の通り、アレキパは標高約2300メートルに位置しているので、空気が薄い場所です。実際にはあまり息苦しいなどのことは感じませんでした。街には高い建物がほとんどないことに気づきます。高い建物といってもせいぜい4、5階です。また、地理的に電力の供給設備が十分でないため、ホ

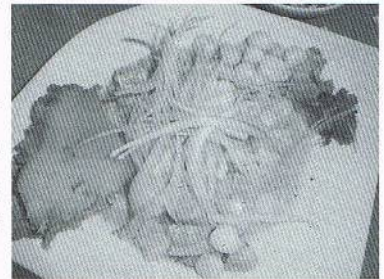


(画像7: アレキパ市の中心を成すバシリカ大聖堂)

テルなどを除くほとんどの建物にはエレベーターがついていません。階段で上り下りすることになります。化石燃料をあまり使わない暮らしに人々は順応していると感じました。



(画像8: 市場にある日本の通路案内版)



(画像9: ペルーの魚料理セビーチェ)

最後になります。が、地元の市場(いちば)の雰囲気をお伝えしたいと思います。マイクロファイナンス機関からお金

を借りている人たちの多くは地元の市場(いちば)で商売をしています。筆者も2カ所の市場にいきました。そこで複数のマイクロファイナンス機関のお客さんの商売を見る機会がありました。この2カ所の市場ともに、市場の通路の名前に日本通りと記していました。地元の人々の説明では、ペルーの日系人がペルーで活躍しているということと日本と親しくなりたいというあらわれであろうとのことでした。地球の裏側で日本と親しくなりたいことをかたちとして示してくれていることに嬉しくなりました。これからは経済活動、とくに貿易において日本とペルーとの交流はこれまで以上に盛んになると思います。ペルーの経済成長は年率5%前後と安定しており、働く意欲の高い若者が多くいます。生魚を食べる食文化も日本と似ているところ



(画像10: 市場内にあったクリスマス像の飾り)

## 略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント; DWMインカムファンズおよびスワンクキャピタル日本代表。明治大学公共政策大学院兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハンスオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか?」(ビエトラ・リポリ著 東洋経済新報社)「暴走する資本主義」(ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社)「ジェンガ 世界で2番目に売れているゲームの果てなき挑戦」(レスリー・スコット著 東洋経済新報社)などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。